部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	01	11	清掃に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
える 奴	総事業費	580千円	751千円	587千円	0千円
経費	総人件費	808千円	784千円	782千円	
全体	総事業コスト	1,388千円	1,535千円	1,369千円	

事務事業名 01 一般廃棄物に関する研修	指標名	研修参加者数					指標種別	活動結果指	票					
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年	F度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概	要 団体等が	実施する研修会	へ参加した人	数
	目標値	2人	2人	2人	2人		2人	2人	2人					
	実績	6人	4人	5人	5人		_							
			H29年度				H30	0年度	-					
総合戦略	改 善 目 標					改 善 = 目 標					旨標 -			
市長公約 -										事業実	^色 H28年度決	算 H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画 -		城県清掃協議会主	催研修及び		事業	平成30年	F度以降は、廃棄	乗物の処理の適	正化に関する	事業費(0千円
	計 茨	城県清掃協議会主	催現地視察研修	多への参加 。	計事	事業にお	いて実施する。			国庫支	出金 0千	円 0千円	0千円	0千円
根拠法令等廃棄物の処理及び清掃に関する法律											1金 0千	円 0千円	0千円	0千円
										訳 地方	責 0千	円 0千円	0千円	0千円
事業分類 C 義務的事業 執行体制 職員のみ					上					その他	特財 0千	円 0千円	0千円	0千円
	活频	城県清掃協議会主	催研修会 3人	خ م م ا	上半期	 					75千	円 77千円	0千円	0千円
事業	実しなり	茨城県清掃協議会主催研修会 3人 茨城県清掃協議会主催現地視察研修会 2人 へ参加した。			活 - 動 実				人件費(3) 74千	円 72千円	0千円		
の 職員の知識の向上を図るため。 目 的					積	 				正	合 0.01	人 0.01人	. 0.00人	
										内質 時間 歌]外	間 0.00時間	0.00時間	
					上					臨時職	員等	無無	無	
事	成県	内市町村職員との記る知識の向上を図	意見交換などに ることができた。	より廃棄物行政に	11 293 1	-				事業コス (A+B		円 149千円	0千円	
業 の概 である。 である。 である。					果					H 31年度当初積				
	課 _	_				課 _								
H29 環境 関連 性	事業 進捗	状況 建成	改善目標の 進捗状況		進扬	業の 歩状況	-	改善目標の 進捗状況	-	算 根 拠 ——————————————————————————————————				
ISO 14001	評一交	物率性 【終了】中:		引られている か果が得られてい	評	有効性 効率性	-			H31年度 の方向性	- 理由	_		
性	総	合評価 —: 事業の	終了		糸	総合評価	西 -							

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	01	11	清掃に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
える 奴	総事業費	580千円	751千円	587千円	0千円
経費	総人件費	808千円	784千円	782千円	
全体	総事業コスト	1,388千円	1,535千円	1,369千円	

事務事業名	02 廃棄物処理施設等の設置に係る事前 審査事務	指標名						指標種別	活動結果指							
	田旦子切	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	排	á標の概要	茨城県へ意	見書を提出した	と件数	
戦略プラン		日保胆	-	-	-	_	-	-	-	-						
72407 72	- - -	実績	E績 1件 1件 0件				件	-								
				H29年度			I	H30)年度]					
総合戦略		改 善 一 目 標				改善目標	目				そ(の他の指標	-			
市長公約	_	13%				178					-	事業実施	山28年度沖筲	 H20年度決質	H30年度当初	H31年度当初
TI XX III												コスト				
個別計画	-		案の都度廃棄物処	理施設の設置に	に係る意見書を茨			∓度以降は、廃棄	€物の処理の適	正化に関する		事業費(A) 	0千円			0千円
		計 城県	県へ提出する。			計画	事業にお 	らいて実施する。				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	茨城県廃棄物の処理の適正化に関する 条例											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	査要領										訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類執行体制	C 義務的事業 職員のみ					上半						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		活 動 茨 ^坎	茨城県より処理施設の設置に関する調整会議が開催され,施設設置に関する意見確認を行った。			↓∥期│						一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円
┃ 事 ┃ ┃ 業 ┃茨城県	廃棄物処理施設の設置に係る事前審査	査 ┃ 実 ┃れ,				■動	_					人件費(B)	367千円	356千円	0千円	
┃ の 要領に ┃ 目 を付す ┃ 的	基づき, 施設が立地する市としての意見書 ため。					損損					Ī	従事 割合	0.05人	0.05人	0.00人	
цл I											内訳	時間外 勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
						上						臨時職員等	無	無	無	
		成廃	棄物の施設設置申 ぶできた。	請に対する事務	を着実に進めるこ	-	_					事業コスト (A+B)	367千円	356千円	0千円	
	廃棄物処理施設の設置に係る事前審査		N C2/20			成果								1		
┃の 要領に ┃概 県に提 ┃要	基づき,関係各課の意見をとりまとめ茨城 出する。										H 31 左					
罗											年度出					
		課 題				課題	_				度当初積					
Lino						KZ					算					
環境 関連 –					- '	 事業の : 歩状況	-	改善目標の	-	拠						
ISO			京効性 【終了】中:	•	! 引られている	進	有効性	: -	延抄1 人儿	<u> </u>						
H30 環境		評別											理由 -	-		
関連 性		"	。 合評価 —:事業の)終了		_	総合評値	西 -				בן ניין ני <i>י</i> ן				
関連 上		進捗4	大況 達成 (終了)中: 前効性 (終了)中: 加率性 る	進捗状況 適切な成果が得 適切な費用対効	手られている	評価	排状況 有効性 効率性	<u> </u>	改善目標の 進捗状況	_	│ 根 │ 拠 │ │	!	理由一	-		

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会	計	款	項	目	事業	予算事業名
0	1	04	02	01	11	清掃に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
える 奴	総事業費	580千円	751千円	587千円	0千円
経費	総人件費	808千円	784千円	782千円	
全体	総事業コスト	1,388千円	1,535千円	1,369千円	

車	03 最終処分場跡地水質検査事務	指標名	各 -					指標種別	-							
7	00 战机及为场际地外负权且中仍		H26年度	H27年度	H28年度	H29年	29年度 H30年度 H31年度 H32年度					標の概要	_			
戦略プラン		目標的	直	-	-	-		-	-	-						
年以四 ノ ノン		実績	-	-	-	-		-								
				H29年度				H30	年度							
総合戦略	 	改 善 目 標	_				改 善 = 目 標					の他の指標	_			
市長公約	_											事業実施 コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	_		・食(2ヶ所), 上境,	上郷の水質検査	を年1回,	事業平	平成30年	F度以降は、廃棄	€物の処理の適	正化に関する		¥費(A)	505千円			
	発業物の処理及ひ肩掃に関する法律	計 葛	「城の水質検査を年	2回実施する。		計事	事業にお	らいて実施する。				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	茨城県廃棄物の処理の適正化に関する										_	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	廃棄物処理施設の設置等に係る事前審 杏要領										N 訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	C 義務的事業 全て委託					上					4	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		活動安	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	上郷. 葛城の水	質検査を実施し、	単期	上 半 期 活 - 動					一般財源	505千円	674千円	0千円	0千円
事 業 二		実基準	基準値未満を確認した。		沽				人	、件費(B)	367千円	356千円	0千円			
┃の 旧町村 ┃目 ┃的	最終処分場跡地の適正管理をするため。					横					正暗		0.05人	0.05人	0.00人	
											内訳	時間外 勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
						上					E	臨時職員等	無	無	無	
事		成水果の	(質検査を実施してい)確保に寄与した。	いることで、周辺	住民の安全・安心	別 -						業コスト (A+B)	872千円	1,030千円	0千円	
事 業 の 旧町村 概 要	最終処分場跡地の水質検査を実施する。					果	成 果 									
H29	- - -	課 _				課 _					年度当初積算根	-				
環境 関連 <u></u> 性		進捗	業の達成	改善目標 <i>0</i> 進捗状況		進捗	業の 歩状況	-	改善目標の 進捗状況	-	拠	<u> </u>				
ISO 14001 H30 環境 関連 _	- -	===	有効性 【終了】中 効率性 【終了】中 る		けられている か果が得られてい	-∥ _{=ѿ} ├─	有効性 効率性				H31	1年度 _ 5向性	理由			
性		彩	診合評価 —:事業の)終了		彩	総合評価	西 -								

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	01	11	清掃に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
, る 奴	総事業費	580千円	751千円	587千円	0千円
る経費全体	総人件費	808千円	784千円	782千円	
全体	総事業コスト	1,388千円	1,535千円	1,369千円	

車	04 廃棄物の処理の適正化に関する事業	指標名	研修参加者数					指標種別	活動結果指	漂						
于初于木石	の		H26年度	H27年度	H28年度	H29	9年度	H30年度	 H31年度	H32年度	指	標の概要	 団体等が実活	施する研修会	へ参加した人	数
戦略プラン		目標値	-	_	-		-	2人	2人	2人						
平久 叫口 ノン		実績	-	_	-		-	_								
	- - -		H29年度				T	H30年度]					
総合戦略		改 善 目 標				改善目標	-				そ0	の他の指標	_			
市長公約	_						茨城県流		研修及び茨城県	具清掃協議会主	増	事業実施 コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	_	事 業 計				事業	催現地を事案の	児察研修への参 都度廃棄物処理	加する。		事	¥費(A)	0千円	0千円	587千円	0千円
		計 画				計画	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	是出する。 分場跡地の安食 回	(2ヶ所), 上境,	上郷の水質管		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							LI, K質検査を年2回	回実施する。		県支出金	0千円	0千円	0千円		
											訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
	C 義務的事業 一部委託		<u> </u>			上					4	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		平成29年度は「一般廃棄物に関する研修」、「廃棄物処理施設等の設置に係る事前審査事務」、「最終処分場跡地水質検査事務」においてそれぞれ実施。 平成30年度以降は統合し、「廃棄物の処理の適正化に				半期						一般財源	0千円	0千円	587千円	0千円
事 業 職員の の 理の適)知識の向上を図り、茨城県と廃棄物の処 延正化について連携をとるため。	実 ^{跡収} 実 野収 平成	心が負換宜事務引においててれてれ実施。 成30年度以降は統合し、「廃棄物の処理の適正化に する事業」とする。			活動実					人	、件費(B)	0千円	0千円	782千円	
日旧町村	はにこうがく (建協さこる) 。 対最終処分場跡地の適正管理をするため。					積					 正 . 暗		0.00人	. 0.00人	0.11人	
											訳	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
						上业						臨時職員等 	無	無	無	
▮ 尹 │ ★ z	具清掃協議会主催の研修会や視察に参加	成 果				上半期成	-		事業コスト (A+B)			0千円	1,369千円			
概 要領に提	操棄物処理施設の設置に係る事前審査 基づき、関係各課の意見をとりまとめ茨城 出する。					果					H 31 年					
II II II T	最終処分場跡地の水質検査を実施する。 - - - -	課_				課題	-				度当初積算根	-				
H29 環境 関連 — 性		事業(· : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	改善目標 <i>0</i> 進捗状況	_	ĭ	┃ 事業の 進捗状況 ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃	-	改善目標の 進捗状況	-	Ⅱ 根 ■ 拠 ■					
14001 H30 環境 関連 _	- -	一 有効性 - 評 効率性 - 価 一	有効性					H31	1年度 _ 5向性	理由						
性		総合	合評価 -				総合評値	西 —								

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	11	管路輸送施設の管理に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
う る 奴	総事業費	5,528千円	5,835千円	4,501千円	0千円
る経費全体	総人件費	3,664千円	3,555千円	3,554千円	
全体	総事業コスト	9,192千円	9,390千円	8,055千円	

事務事業名	01 管路輸送施設撤去事業	指標名	-					指標種別	-							
			H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	į	旨標の概要	-			
戦略プラン・		目標値	_	-	-	-	-	-	_	-						
+X wn ノ ノン	- - -	実績	-	_	-	-	_	-								
	- - -		H29年度					H30)年度							
総合戦略	 	改 善 目 標				改善目標	改					の他の指標	_			
市長公約	_											事業実施 コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	_	事	路輸送施設投入口	撤去工事3ヶ所	(松見公園・大清	事業	平成30年	年度以降は、管路	駱輸送施設の管	理事業において		事業費(A)	1,274千円	1,275千円	0千円	0千円
			公園・カピオ)を実施			計画	実施する	3 .				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	_											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	G 建設等事業 全て委託					上						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		────────────────────────────────────			Σ事 3ヶ所を実施した。	上半期活動						一般財源	1,274千円	1,275千円	0千円	0千円
事 平成20	20年度末で事業廃止となった管路輸送施設 5、民地に埋設された市所有管について撤去 とめ。	実 (松 績	公見公園, 大清水公		動					,	人件費(B)	2,198千円	2,133千円	0千円		
の のうち、 目 するたる 的												従事 正割合	0.30人	0.30人	0.00人	
											訳	時間外 勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
		<i>ht</i> - 0	₩ ₩ ₩	ᆥᄭᄼᄽᄿᆠᆛᄀ		上					Ш	臨時職員等	無	無	-	
事		成 良	路輸送施設の地上 好な状態に戻すこ 去工事はすべて完	「部分を俶去りる とができた。また !フ! た	ことにより、京観で 、計画した投入口	半期成	-					事業コスト (A+B)	3,472千円	3,408千円	0千円	
***	送施設の付設投入口を計画的に撤去す	IRA 2	Z_7167 · C/L	, 1 0/20		果					H 31	1				
要	要 課					課題	_				年度 当初積第	5 - -				
H29 環境 関連	- -	事業	(n) \(\frac{1}{2} \)	│ 改善目標 <i>の</i>)	1	 事業の		改善目標の	ı	算板拠	₹				
性 ISO		進捗場	送別 達成 「効性 【終了】中:	進捗状況		進	捗状況 有効性	- <u> </u>	進捗状況							
H30 環境	- -	===			カ果が得られてい	評 価	効率性				H3	31年度 __ 方向性	理由一	-		
関連 <u></u> 性			合評価 —:事業 <i>の</i>)終了		-1	総合評	価 –)				

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	11	管路輸送施設の管理に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
		5,528千円	5,835千円	4,501千円	0千円
る経費全体	総人件費	3,664千円	3,555千円	3,554千円	
全体	総事業コスト	9,192千円	9,390千円	8,055千円	

	指標名	, _					指標種別								
事務事業名 02 管路輸送施設の管理事業	1日1示1	1 H26年度	H27年度	H28年度	⊔2	9年度	H30年度		H32年度	堆	「標の概要	_			
	目標値		- 1127千尺	- 1120千尺	1 12	-	- 1100千尺	- 131千皮	- 1132千及	_ 1⊨	日际の似女				
戦略プラン															
	実績		- H29年度		1	_	_ ⊔2	0年度		1					
- - -	改		口25千度		改		П	0千度		70	の他の指標	_			
総合戦略	善管	■管路輸送センター跡地利用に関し、全庁的な議論を提			善	_									
	目 起	するための情報を打	定供 9 る。	ර ං											
市長公約 -										1	事業実施 コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画 -	事業				事業	管路輸送 筑波大	送施設及び敷地 学宿舎の取り壊	植栽の管理を行 し工事が実施予	う。 定であり、工事 筑波大学と協議	事	事業費(A)	4,254千円	4,560千円	4,501千円	0千円
	柔 管! 計 画	路輸送施設及び敷	地植栽の管理を	行う。	業 計 画	する。					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等一						通年 つ 	通年 つくば市公共施設自主点検マニュアルの運用				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
										内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 F 施設等維持管理事業 執行体制 全て委託					上						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
1211 THE PROPERTY OF THE PROPE	施設点検・投入ピット水抜き・清掃作業 年4回実施 活 植栽管理(選定・芝刈り・除草・病害虫駆除) 年1回実 動 塩				上半期	期					一般財源	4,254千円	4,560千円	4,501千円	0千円
事 平成20年度末で事業廃止となった管路輸送施設 (管路輸送センター及び管路投入口)を適正に管	実工	施 年間を通した警備実施 中心市街地既存公共施設の課題として提起した。			活生動生	-				,	人件費(B)	1,466千円	1,422千円	3,554千円	
の 目 理するため。また、民地に埋設された市所有管に ついて撤去するため。	中心市街地既存公共施設の課題として提起した。				実 績	積				I	従事 医割合	0.20人	0.20人	0.50人	
па											時間外 勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
	告	路輸送施設及び植	載を適正に管理	まることに 上い 玄	<u>.</u> 上					I	臨時職員等	無	無	無	
事	成を	性の確保や周辺環	境を良好な状態	に保つことができ	. ∥ 十	₹				事業コスト (A+B)	5,720千円	5,982千円	8,055千円		
業					成果				Н						
の 民地に埋設された市所有管について協議する。 要										31 年					
										度当	i				
	課 題				課題	-				初積	ŧ				
H29									算根						
環境 関連 — 性	事業 進捗	能の 技況 達成	改善目標 <i>の</i> 進捗状況	達成	ì	事業の 進捗状況	-	改善目標の 進捗状況	-	拠	:				
ISO 14001	1	有効性 中:適切な	成果が得られて	いる		有効性	<u> </u>								
H30 環境 関連	評価	効率性 中:適切な	費用対効果が得	られている	評価	効率性	<u> </u>			H31年度 の方向性		理由			
性性	松公市心	合評価 B∶成果・費	用対効果の向上に	こ努めつつ継続実施 		総合評	価 –								

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
う る 奴	総事業費	581,650千円	595,710千円	598,937千円	0千円
る経費全体	総人件費	11,569千円	15,157千円	12,248千円	
全体	総事業コスト	593,219千円	610,867千円	611,185千円	

事務事業名	01 家庭ごみ収集事業	指標名	家庭ごみ収集量	社補助金交付件 数	数			指標種別	活動結果指	漂			9種目(可燃	- 不燃 - 粗大 - 7	カン・ビン・ペッ	ト・古紙古
			H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	排	旨標の概要	布·蛍光管·韓	乾電池)の収集		
戦略プラン・	- - -	目標値	-	-	-		_	-	-	-			補助金交付的	午釵		
年入 叫古 ノ ノン		実績	52,111t	52, 073t	52,763t	53,	208t	-								
	- - -			H29年度				H30)年度							
総合戦略		改 善 目 標						改 善 目 標				の他の指標	-			
市長公約	-											事業実施 コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	-	 事 業 一般	投家庭及び公共施	設から分別排出	される一般廃棄物	事業	一般家庭を適正し	庭及び公共施設なこれ集し、クリーン	から分別排出さいセンターへ運搬	れる一般廃棄物般し処理する。ま	4	事業費(A)	557,575千円	570,815千円	588,507千円	0千円
		計 を遊 画	適正に収集し、クリ·	一ンセンターへ選	重搬する。	業計画	神助金	こ収集し、クリーン 会・住民団体等が 交付要綱に基づる 額:設置費用の1.	設直するこみ集 を交付する。 /2/結助限度額	種所について、 550,000円)		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							破. 改直負用の 1.	/ 乙 (附切)收支的	₹30,000 1 <i>)</i>		県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	A 任意的事業 一部委託					上						その他特財	9,768千円	9,336千円	9,966千円	0千円
			収集運搬量:53, 252t 可燃ごみ:46,108t 不燃ごみ:1,979t 粗大ごみ:291t			上半期活動						一般財源	547,807千円	561,479千円	578,541千円	0千円
事 業 生活環	実 か	実 かん	かん:528t びん:1,537t ペットボトル:510t 古紙古布:2,255t 蛍光管:12t 乾電池:32t				沽					人件費(B)	4,895千円	5,102千円	10,077千円	
業 の 目 め。	Stor Mary 1 and 1					横					Ī	=	0.65人	0.70人	1.40人	
											内訳	時間外 動務	50.00時間	50.00時間	50.00時間	
						上					Ш	臨時職員等	有	有	有	
 一般家 事 廃棄物	庭及び公共施設から分別排出される一般 (ごみ)を適正に収集し、クリーンセンター	成 市具	民の生活環境を良	好な状態に保つ	ことができた。	上半期成	-					事業コスト (A+B)	562,470千円	575,917千円	598,584千円	
の ごみ集	(ごみ)を適正に収集し,クリーンセンター する。また、区会・住民団体等が設置する 積所について,補助金交付要綱に基づき					果					Н					
	る。 額:設置費用の1/2(補助限度額50,000										31 年 年	<u> </u>				
円)		課				誤					度当初積	; -				
	<u> </u>	課 題				課題	-				積算	į -				
H29 環境	'	事業	0 +=	改善目標の)		<u></u> 事業の		改善目標の	<u> </u>	根	Į				
関連 — 性 ISO		●素の 達成 は普日標の 進捗状況 進捗状況 進捗状況 進捗状況 進捗状況 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			_	進	生物状况 一 有効性	<u> </u>	進捗状況	_						
4 4004	- -						対率性				H3	31年度 _	理由一			
環境 関連 性		価 ※	中:週9な 西:成果・費			∦評 価	総合評				07	方向性 一	生田			

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	581,650千円	595,710千円	598,937千円	0千円
る経費	総人件費	11,569千円	15,157千円	12,248千円	
全 体	総事業コスト	593,219千円	610,867千円	611,185千円	

		比振力		£ /→ /\+ \+\-		指標種別 活動結果指標										
事務事業名	02 粗大ごみ有料戸別収集受付事務	指標名		-	┃ 1100年申 ┃	H29年	= # T	指標種別			+=	神の無声	40 十一元 マダ	为亚什什米		
		目標値	H26年度 □	H27年度 -	H28年度 -	H29 1 -	干及	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -	打田	保の似安	粗大ごみ予約	讨安的 什致		
戦略プラン		 実績	10,459件	9,623件	9,648件	10,53	8件	_								
				<u>l</u> H29年度				<u>_</u> H30)年度		1					
総合戦略		改				改善善					その	の他の指標	_			
松口拟哈		善				■ 晋 ■ 目 ■ 標	_									
市長公約	_										Ę	事業実施	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
1 202 112		事				事						コスト 事業費(A)	10,644千円			0千円
個別計画	-	業 専 業 専 計 よる	門オペレーターや2 る, 円滑な受付業剤	4時間対応のイン 8を行う。	ンターネット受付に		平成30年 る。	E度以降は家庭。	ごみ収集事業に	おいて実施す		国庫支出金	0千円			0千円
	ᇬᄼᅸᆉᇹᅔᄡᇬᆄᄝᄑᆥᆇᅮᄢᅖᇆᄜ	画				画						県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関 する条例										内訳	 地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類執行体制	A 任意的事業 歴号の4					上						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
郑江江平市	戦員の の	 活	話受付件数:7,693	o.// /		上 半 期						一般財源	11,896千円	10,887千円	0千円	0千円
事業			はない 件数: 7, 09.	ーネット受付件数:2,845件		│ 活	_				人	、件費(B)	2,251千円	2,894千円	0千円	
┃の 粗大こ ┃目 ┃的	みの有料戸別収集を円滑に進めるため。	利				実 績					ī	従事 割合	0.30人	0.40人	0.00人	
H.)												時間外勤務	20.00時間	20.00時間	0.00時間	
						上						临時職員等	有	有	無	
*		成 成 果 収 [‡]	集もれ等なく円滑に	二業務の遂行がつ	できた。	上半期-	_					事業コスト (A+B)	12,895千円	13,781千円	0千円	
事粗大ごを行うのででする	み受付センターで収集希望者の予約受付 約:8:30-17:15(月曜から金曜)	*				成果					Н				<u> </u>	
版 電話予 概 インタ・ 要	・約:8:30-17:15(月曜から金曜) -ネット予約:24時間										31 年					
		-m									度当.	_				
		課				課題	_				度当初積算					
H29 環境	- - -	古光	÷0	小羊口柵で	<u> </u>		** へ		小羊口挿の	т	₩ 根拠					
関連 - 性 ISO		事業 	 	改善目標 <i>の</i> 進捗状況	-	手 進 打	事業の <u>捗状況</u>	-	改善目標の 進捗状況	-	77.5					
14001 H30	- -		可効性 【終了】中:		得られている 効果が得られてい		有効性				H3 ⁻	1年度	TIII -			
環境 関連 <u> </u> 性		IIII	か率性 る 合評価 —:事業の			一個	効率性 総合評値				のオ	1年度 _ 方向性	理由一	•		
		形态	口可顺 一. 爭未の	/ 中ご 】		į į	心口 計1	ш								

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
う る 奴	総事業費		595,710千円		0千円
る経費全体	総人件費	11,569千円	15,157千円	12,248千円	
全体	総事業コスト	593,219千円	610,867千円	611,185千円	

									LITT.					
事務事業名 03 犬等死骸処理事業	指標名	回収数					指標種別	活動結果指						
	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29	9年度	H30年度	H31年度	H32年度	▍ 指標の概要	回収数			
- - - - - -	의 제 대	-	_	-		-	-	-	-					
- - -	実績	994体	915体	1,003体	1,0	13体	-							
- - -			H29年度			T	H3	0年度						
総合戦略	改 善 善_				改善善					その他の指標	= -			
	目標				目標									
市長公約 -										事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
┃	事 事 業 処理	里業者に委託し動!	物の死骸を回収	し, 適正に処理す	事業	処理業績	者に委託し動物の	の死骸を回収し、	、適正に処理す	事業費(A)	10,055千円	10,193千円	10,430千円	0千円
	計 る, 画				計画	る,				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等廃棄物の処理及び清掃に関する法律										県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
										N 地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 A 任意的事業 執行体制 全て委託					上半					その他特別	7 0千円	0千円	0千円	0千円
	活 回収件数:1,013体 動 犬:17体 第:497体 績 その他:499体				∥期│						10,055千円	10,193千円	10,430千円	0千円
事					活動宝						1,099千円	2,869千円	2,171千円	
業 の 目 的					実績	積				正 従事 割合 附員 時間外	0.15人	0.40人	0.30人	
											0.00時間	10.00時間	15.00時間	
					上					臨時職員	無	無	無	
事	成 迅速 果 保つ	ミに回収処理する。 ことができた。	ことで、公衆衛生	を良好な状態に	半期成	 					11,154千円	13,062千円	12,601千円	
┃ 業 ┃					果					Н				
の										31 年				
	■									度 当 初				
	課				課題	-				▋積┃				
H29 環境	車 樂 /	7	小美日堙の	.		 事業の		一 小羊日捶の		算 根 拠				
関連 一性	事業(況	改善目標の 進捗状況		ď	<u> </u>	-	改善目標の 進捗状況	-					
150 14001 — — H30	=		:成果が得られて		有効性					山21年中				
環境	│ 		費用対効果が得		評価	効率性				H31年度 の方向性	- 理由 -			
性	総合	S評価 B∶成果・費	用対効果の向上に	2努めつつ継続実施		総合評	価 -							

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
える 奴	総事業費	581,650千円	595,710千円	598,937千円	0千円
る経費全体	総人件費	11,569千円	15,157千円	12,248千円	
全体	総事業コスト	593,219千円	610,867千円	611,185千円	

											十 ·		000,210 1]	, , ,	, , , , , ,	
事務事業名	04 粗大ごみ処理券販売等業務委託事業	指標			1	1100		指標種別	活動結果指					Π.Ψ. / 4.0.0 FT \		
		目標	H26年度 植	H27年度 -	H28年度 -	H29年 -	-	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -		指標の概要	粗大ごみ処理 	里券(400円)	販売权致	
戦略プラン		実統	漬 23,380枚	23,420枚	24,420枚	26,800枚 -			+							
				<u>l</u> H29年度	<u> </u>			H3	<u>/</u> 0年度		\exists					
総合戦略		改善目標	-			改善目標	改 善 = 目 標						_			
市長公約	_											事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	_	事	つくば市商工会に業績	数未託して 小書	ミ 下で加 理 米 た 服	事	ᅚᄨᅁᄺ	F	ごみ収集事業に	・セハケ宝体す		事業費(A)	1,758千円	1,930千円	0千円	0千円
间加加		業 ² 計 ³ 画	ラスは川崎工会に来り 売する。	が安乱して、小り	1.店で処理分を販	計しる	ール30 4 る。	- 及以阵13多庭	⊂クク∜状未⇒未に	- おいて天心り		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関 する条例											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											小訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類執行体制	A 任意的事業 全て委託						上半						0千円	0千円	0千円	0千円
市		活動	活 動 実 損			∥期│	_					一般財源	1,758千円	1,930千円	0千円	0千円
事業担大こ	『み処理券の販売を,多くの小売店で取扱う	夫				活 - 動 実	動					人件費(B)	1,099千円	2,133千円	0千円	
ことに 	より市民の便益に寄与するため。											従事 正割合 職	0.15人	0.30人	人00.0	
											内 訳	時間外 勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
						上						臨時職員等	無	無	無	
事			市民の便益に寄与す 徴収することができた		ミに処理手数料を	別 -	-					事業コスト (A+B)	2,857千円	4,063千円	0千円	
業しつくばのまた。	市商工会に業務委託し、商工会加盟の小 で処理券を販売する。					成果					- 11	-1 3.1				
要		課 _				課 _	-					手 隻 当 一 頭 責				
H29 理#											第	算 艮				
環境 関連 - 性	-	事 <u>進</u> 打	事業の 造成 造成	改善目標 <i>0</i> 進捗状況		事: 進揚	業の 歩状況	-	改善目標の 進捗状況	-	<u> </u>	処				
ISO 14001 H30	- -	· · · · ·	有効性 【終了】中:		得られている 効果が得られてい		有効性				_	31年度 _				
環境 関連 - 性	-	価	効率性 る 総合評価 —:事業の		22/6/0 14 24 0 60	価 _	効率性 総合評価				σ)方向性 	理由一			
			· + * * * * * * * * * * * * * * * * * *	4. 1		l liv										

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	12	塵芥処理に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	581,650千円	595,710千円	598,937千円	0千円
る経費	総人件費	11,569千円	15,157千円	12,248千円	
全 体	総事業コスト	593,219千円	610,867千円	611,185千円	

車致車業夕	05 ごみ集積所設置補助事業	指標	「名」 補助金交付件					指標種別	活動結果指	票						
争伤争未在	03 この未慎別故巨徳助事未		H26年度	H27年度	H28年度	H29:	年度	H30年度	 H31年度	H32年度	指	標の概要	補助金交付	牛数		
戦略プラン		目標	[値]	-	-	-	-	-	-	-						
戦略ノフノ		実	績 35件	41件	31件	29	件	-								
				H29年度				H3	0年度]					
総合戦略		改善目標	_		改善目標	_				そ0	の他の指標	-				
市長公約	-										Ħ	事業実施 コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	_	事業	区会・住民団体等が 助金交付要綱に基づ	記置するごみ集む ごき交付する。	積所について,補	事業計		年度以降は家庭	ごみ収集事業に	おいて実施す	\vdash	業費(A)	1,618千円		-	0千円
			補助金額∶設置費用	会・住民団体等が設置するごみ集積所について,補金交付要綱に基づき交付する。 助金額:設置費用の1/2(補助限度額50,000円)			る。 					国庫支出金	0千円			0千円
根拠法令等	つくば市一般家庭用廃棄物集積所設置補 助金交付要綱										 内	県支出金	0千円		-	0千円
事業分類	A 任意的事業										訳	地方債	0千円		-	0千円
執行体制						上半						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
事		動交付	交付箇所件数:29件(60か所) 交付額:1,884,400円			∥期 ∥活	_					一般財源	1,618千円	1,885千円	0千円	0千円
業 ごみの)散乱等を防止し、生活環境の保全及び公					動実					人	、件費(B)	2,225千円	2,159千円	0千円	
目標的	Eの向上を図るため。 					績					正明	. 刊合	0.30人	0.30人	0.00人	
											別員	時間外勤務	10.00時間	10.00時間	0.00時間	
						上						臨時職員等	無	無	無	
事		成果	飛散防止対策を付し り, 公衆衛生の向上	たごみ集積所が を図ることができ	設置されることに、 た。	別	_					事業コスト (A+B)	3,843千円	4,044千円	0千円	
業 区会等のを設置	等の住民団体が一般家庭用廃棄物集積所 置する場合には、補助要綱に基づき補助金 けする。					成果					H 31					
概を交付要	- - -	課題				課題	_				年度当初積算根	-				
H29 環境 関連 - 性 ISO	事業の 達成 改善目標の 進捗状況 進捗状況 進捗状況 進捗状況 が得られてい					進	事業の :捗状況	-	改善目標の 進捗状況	-	根 拠					
ISO 14001 H30 環境 関連	- 有効性 【終了】中:適切な成果が得られてい 対率性 【終了】中:適切な成果が得られてい 対率性 る					評価	有効性 効率性	<u> </u>			H31	1年度 _ 5向性	理由 -	-		
性			総合評価 —: 事業の	の終了			総合評価	価 -								

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	不法投棄対策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	15	不法投棄・土砂等の盛土対策に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
え る 奴	総事業費	4,419千円	4,250千円	7,305千円	0千円
経費	総人件費	23,093千円	21,985千円	22,000千円	
全 体	総事業コスト	27,512千円	26,235千円	29,305千円	

事務事業	名 01 市内一斉清掃事業	指標名						指標種別	活動結果指		J				_	
		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	」 指 	『標の概要	市内一斉清持	帚時ごみ回収	<u>量</u>	
戦略プラン			-	-	-		_	-	-	-						
	- - -	実績	37 t	28t	27t	2	?7t	-								
	- - -	H29年度					T	H3	0年度]					
総合戦略	<u> </u>	改 善広幸	報紙やHP等で事業	美内容を積極的に	こPRし、市内一斉	改善善					その	の他の指標	_			
		目清排標	帚への参加を呼び	への参加を呼びかける。			_									
												事業実施				
市長公約												コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	ī -	事業を	/の古足が参加でき	キストネマ仝笙へ	の田知た行い 6	事業	タノの声	足が会加できる	よう区会生への	周知を行い、6		≨業費(A)	2,052千円	2,074千円	2,117千円	0千円
		** º \ 計 月	くの市民が参加できるよう区会等への周知を行い、6 及び12月に清掃活動を実施する。			計画	月及び1	2月に清掃活動	を実施する。			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
												県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令	等廃棄物の処理及び清掃に関する法律										内	 地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類													-			
執行体制	一部委託	 ¥ 6 F	34日及び12月3日	に区合学に ト ス	连担 活動 左 宝佐	上半期					l ⊢	その他特財	0千円	0千円		
事		動 した	- 0		用冊心刻で天心	期活	_					一般財源	2,052千円	2,074千円	2,117千円	0千円
業市内	 一斉清掃を実施し,市民の環境美化意識を	実 回場	回収量:6月13,120kg 12月14,250kg 計27,370kg			活 - 動 実					人	、件費(B)	2,945千円	2,874千円	2,889千円	
B 高め B 的	ることで、ポイ捨て行為を抑制するため。					∥績						従事 E 割合	0.40人	0.40人	0.40人	
ዚህ 										内間時間			5.00時間	12.00時間	18.00時間	
												型 勤務 臨時職員等	無	無	無	
		 _成 広幸	報紙や区会回覧の 会参加のもと, 道路)内容を見直しし	たことでより多くの	上半						事業コスト				
事		成	会参加のもと, 道路 美化意識が高まっ	格脇等の清掃を彳 た。	ううことによって環	期成	-					(A+B)	4,997千円	4,948千円	5,006千円	
の道路	則,毎年6月と12月の第1日曜日に,各区会で 勝脇にポイ捨てされたごみの清掃活動を行う。					果					н					
横 ● 括動	動を推進させるため区会等への周知を行う。										31 年					
											年度当初					
		課 _				課題	-				初積	-				
H29	- -										算根					
環境 関連	_	事業	の達成	改善目標の	達成	`.	<u> </u> 事業の ******	-	改善目標の	_	拠					
ISO 性		進捗物	人近	進捗状況 成果が得られて		進	<u>雙掛状況</u> ┃ 有効性	= _	進捗状況	<u> </u>						
14001 H30 理培	- -	評	 ┣━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━		水準を維持)して	評価	効率性				H3	1年度 _	理由一			
境境 関連 性		価 ※	が いる			一個					のブ	方向性 一	生田			
,1		総1	合評価 A:費用対	別果を維持し ^て	还 枕美肔		総合評価	ш –								

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	不法投棄対策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	15	不法投棄・土砂等の盛土対策に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
え る 奴	総事業費	4,419千円	4,250千円	7,305千円	0千円
る経費	総人件費	23,093千円	21,985千円	22,000千円	
全体	総事業コスト	27,512千円	26,235千円	29,305千円	

事務事業名	02 不法投棄ごみ処理事業	指標名	撤去件数					指標種別	活動結果指	 票						
7 323 7 514 11	7.2.7.2.7.3.		H26年度	H27年度	H28年度	H29:	年度	H30年度	H31年度	H32年度	指	標の概要	不法投棄廃	棄物の撤去件	数	
戦略プラン	- - -	目標値	_	-	-	-	-	-	-	-						
単2時 ノ ノン		実績	233件	376件	357件	326件 -										
	- - -			H29年度				H3	0年度							
総合戦略		改 善 目 標				改善目標	-					の他の指標	-			
市長公約	-											事業実施 コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画		事業区	会への周知, 啓発	と防犯・環境美化	ンサポーターによる			の周知、啓発と防				業費(A)	2,079千円	1,883千円	2,808千円	0千円
	計 巡回パトロールや不法投棄物の撤去を行う。 画					計画	巡回パト	-ロールや不法技	と棄物の撤去を 行	守う 。	且	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											内 訳 _	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	A 任意的事業 一部委託					上					7	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		活年動	引, 祝祭日を問わず, 実働355日現場巡回を行った。 F法投棄廃棄物の撤去件数:326件			上半期活動						一般財源	2,079千円	1,883千円	2,808千円	0千円
事業不法投	棄された廃棄物を迅速に撤去して良好な	実					_				人件:	件費(B)	9,564千円	6,191千円	6,191千円	
の環境を	保持するとともに、再発を防止するため。					実 績					正贈	刮口	1.30人	0.80人	0.80人	
											内訳	時間外 勤務	15.00時間	200.00時間	200.00時間	
						上					既	临時職員等	無	無	無	
・区会・	や土地所有者と連携して不法投棄物の撤 を行う。	現して 現しま	場巡回パトロールで 知,啓発が図れた。 ることで良好な環境	を行うことで,不え。 。また,迅速に不 きた保持すること	去投棄禁止活動の 法投棄物を撤去 ができた	半期成	_					禁コスト (A+B)	11,643千円	8,074千円	8,999千円	
業・再発順の 犯・環境 概 行う。	方止のため、警告看板の設置、促進と防 竟美化サポーターによる巡回パトロールを	9	ることで放射は減り	さる 体行り ること	n. ce.z.	果					H 31 年					
う。 H29						課題	-				度当初積算根	-				
環境 関連 ₋ 性	<u> </u>		_	進	事業の 捗状況	-	改善目標の 進捗状況	-	拠	<u> </u>						
H30 環境	有効性 中:適切な成果が得られている 評 効率性 高:費用対効果が向上(高水準を維持					評価	有効性 効率性				H31	 年度 _ i向性	理由一			
関連 _ 性 	関連 -					- ```	総合評	価 –			3773	. , ,				

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	不法投棄対策係

会計					
01	04	02	02	15	不法投棄・土砂等の盛土対策に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
る奴	総事業費	4,419千円	4,250千円	7,305千円	0千円
経費	総人件費	23,093千円	21,985千円	22,000千円	
全体	総事業コスト	27,512千円	26,235千円	29,305千円	

事務事業名	03 土砂等による土地の埋立て,盛土及びたい積の規制に関する事務	指標名	名 許可件数					指標種別	活動結果指	票						
	にい領のが前に関する事物		H26年度	H27年度	H28年度	H29	9年度	H30年度	H31年度	H32年度	指	信標の概要	条例に基づく	許可件数		
戦略プラン	- - -	目標値		_	-		-	-	-	-						
平久 岬口 ノ ノ ノ	- - -	実績	3件	1 件	0件	9)件	-								
	_ _ _			H29年度				H30	年度	_						
総合戦略	 	改 善 目 標						請者、事業施工者の欠格要件を設けるため、土砂等 埋立て等の規制に関する条例を改正する。		そ(の他の指標	-				
市長公約	_										1	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
/m m = 1 = 1		事				事		等の事業許可事 埋立て等行為者		つ対して 指道		コスド 事業費(A)	288千円	293千円	2,380千円	0千円
個別計画	_		立て等の事業許可 許可埋立て等行為		尊, 監視する。	業計画	及び監社	児を行う。 会において、条例		->/0 (()114)		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	つくば市土砂等の埋立て等の規制に関す る条例											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	る条例 						-				内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類執行体制	C 義務的事業 職員のみ		条例に基づく埋立て	等事業の審査事	事務を9件実施し	上半						その他特財	0千円	431千円	77千円	0千円
			無許可埋立て等行為	・ ・可埋立て等行為者及び埋立て等の許可者に対し ・ に対えたった		∥期						一般財源	288千円	-138千円	2,303千円	0千円
■ 事	境の保全と災害を防止し、市民の安全の	‖ ᄎ │·粂	て指導, 監視を行った。 条例改正にむけて, 3月〜4月にパブリックコメントを実 拖した。			活動実	-				J	人件費(B)	10,584千円	12,920千円	12,920千円	
の 一確保に 日	努めるため。	,,,,,				積	 「大きなない」という。				I	さ ロッロ	1.30人	1.80人	1.80人	
											内訳	時間外 勤務	400.00時間	50.00時間	50.00時間	
						上业						臨時職員等	無	無	有	
事			法な埋立て行為を 例に基づき埋立て			上半期成	-					事業コスト (A+B)	10,872千円	13,213千円	15,300千円	
	の埋立て等に関し適正な指導, 監視及び 務を行う。					果					H 31 年					
	- - -	課条題条	例に申請者, 事業 例改正を平成30年	施工者の欠格要 度6月議会に上	件を設けるため, 程する。	課題	-	_		_		-				
環境 関連 – 性					ĭ	_ 事業の <u>進捗状況</u> ■	-	改善目標の 進捗状況	_	拠						
	- -	有効性 中:適切な成果が得られている		いる	評価	有効性	-				4 5					
H30 環境 関連		評 効率性 中:適切な費用対効果が得られている					効率性	-			H3 の7	1年度 _ 方向性	理由			
性		総	合評価 B∶成果•費	用対効果の向上に	こ努めつつ継続実施		総合評	価 –								

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
る	総事業費	14,468千円	15,151千円	23,212千円	0千円
る経費	総人件費	17,712千円	10,072千円	17,277千円	
全 体	総事業コスト	32,180千円	25,223千円	40,489千円	

事務事業名	01 ごみ減量推進事業	指標名	リサイクル率					指標種別	活動結果指	標				t		
			H26年度	H27年度	H28年度	H29	9年度	H30年度	H31年度	H32年度	指	信標の概要	市内のごみ(割合	一般廃棄物)	総量に対する	再資源化の
戦略プラン	- - -	目標値	-	-	-		-	21. 8%	26%	_			10,11			
井太平古 ノ ノン		実績	-	-	-			-								
	_ _ _			H29年度			1	H30)年度]					
総合戦略		改 善 目 標				改善目標	-				そ(の他の指標	溶融固化量			
市長公約	-						ヘポステ	し方カレンダーのF イングを行う。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画	事業				事業	棄物処理 定する。	関係の理実施計画を 関基本計画がH31年	度で終了するた	め新たな計画を策		事業費(A)	0千円	0千円	23,212千円	0千円
		計				計画	こみの多 出させ、 事業者や	・量排出事業者から 事業系一般廃棄物 ら排出事業者に対し	っ一般廃棄物減量の減量化を図る ・アクリーンセンタ	i化等計画書を提。また、収集運搬 。また、収集運搬 ヌーへ搬入される		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関						│ごみの組 │る。	成調査を実施し、	分別排出·収集 <i>0</i>	D徹底を指導す		県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	する条例						焼却灰の)一部を溶融固化し	<u>, 冉貸源化する</u>	0	訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	C 義務的事業		₽°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°°	きョット よっかに	Du Sto Store	上						その他特財	0千円	0千円	2,563千円	0千円
手入「」 本 市」	마女피	活 業 動 み(成29年度は「ごみ減量のための分別啓発広報事」、「一般廃棄物処理実施計画策定事業」、「事業系の減量事業」及び焼却灰溶融固化事業」においてそ								╽┟	一般財源	0千円	0千円	20,649千円	0千円
事解棄物	の処理及び清掃に関する法律に基づき,当 の一般廃棄物の処理実施計画を定めご		・の減量事業」及び焼却灰冷融画化事業」においてで いぞれ実施。 『成30年度以降は統合し、「ごみ減量推進事業」とす			上半期活動実	-					 人件費(B)	0千円	0千円	17,277千円	
▮ 👸 みの循	の一般廃棄物の処理実施計画を定めて 環の推進を図るとともに、減量のための排 を促すため。	る。	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~								Ī	従事 E 割合	0.00人	0.00人	2.39人	
н											内訳	時間外 勤務	0.00時間	0.00時間	115.00時間	
						上						臨時職員等	-	-	無	
ごみの スティン 事 ツまな	出し方カレンダーを作成し、市内全戸にポー ッグで配布する。 度におけるごみの排出量の見込み及び処	成 果				上 半 期	-					事業コスト (A+B)	0千円	0千円	40,489千円	
┃ ペ 理主体 ┃ の 日量平	度にあけるこみの排出量の見込み及び処 などについて定め、公表する。 均100kg以上の事業系ごみ排出事業者に -般廃棄物の発生抑制及び適正処理につ					成果					H 31 年					
女 いて指焼却灰	導を行う。 の一部を溶融固化し, 再資源化する。 - - - -	課 - 題				課題	-				度当初積算	-				
H29 環境 関連 — 性		事業	大況 -	改善目標 <i>0</i> . 進捗状況	_	進	 事業の <u> </u> 数状況	-	改善目標の 進捗状況	-	根拠					
ISO 14001 H30	- -	57,				有効性 -			LIO	1年度						
環境 関連 _						評 価	効率性				H31年度 - 理由 - の方向性 - 理由 -					
性		総介	合評価			0	総合評	価		0						

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
á	総事業費	14,468千円	15,151千円	23,212千円	0千円
経費	総人件費	17,712千円	10,072千円	17,277千円	
全 体	総事業コスト	32,180千円	25,223千円	40,489千円	

										14		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	02,100 1]	,	, , , , , ,	
事務事業名	B 02 ごみ減量のための分別啓発広報事業	指標名		1 10 7 fr str	1,100 /5 /5		he de	指標種別					市内のごみ(一般廃棄物)	総量に対する	再資源化の
		目標値	H26年度 直 16%	H27年度 15. 6%	H28年度 17. 1%		4%	H30年度 21.8%	H31年度 26%	H32年度 -	_ } i	旨標の概要	割合	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
戦略プラン	,	実績		18. 5%	17. 6%											
		入假		H29年度	17. 070			Н	30年度		1					
⟨小 人 ※▷ m々		改				改善善					そ	の他の指標	_			
総合戦略		改 善 目 標				■番目■標										
市長公約	-		みの出し方カレンダ	`一の印刷及び	記布業務を季託!							事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
/m nu = 1 ===		14	4万5千部の作成と	全戸へポスティ	ングを行う。さらに	事	_			1	=	事業費(A)	3,535千円	2,481千円	0千円	0千円
個別計画		計画的	マロセンターにも配布 みの出し方カレンダ で実施するとともに	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ド等の広報を継続 にど重点的施策に	■業計画	♥ 平成30年度以降はごみ減量推進事業において実施す ↑ る。					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
扣枷斗人怎		関	する広報を定期的に実施する。									県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	-										内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	A 任意的事業 一部委託					上						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		🖺 行	みの出し方カレンダーを作成し、全戸へポスティングを った。 ctageteまち実施した		∥期						一般財源	3,535千円	2,481千円	0千円	0千円	
事 業 ごみ(D出し方カレンダーや啓発広報により、ごみ	実出出	実 中仏報紙掲載を表施した。	た。	0	活動実	-					人件費(B)	6,700千円	4,366千円	0千円	
日の目の減	量やリサイクルの推進を促すため。	程がのの回収表を子校でガベミ寺へ配刊した。			積	 					従事 正 割合	0.90人	0.60人	0.00人		
нэ						-						時間外 勤務	40.00時間	40.00時間	0.00時間	
						上	上				臨時職員等	無	無	無		
事 . デみ	の種別ごとの収集日や出し方ルールを記載		出前講座や広報紙を利用してごみ減量や分別意識の向 上を図ることができた。			 				4	事業コスト (A+B)	10,235千円	6,847千円	0千円		
業した地	地区別のごみの出し方カレンダーを作成し, 全戸にポスティングで配布する。					成果				Н		-	-			
概 ・ホー	ムページ, 広報紙, 区会回覧, 出前講座等 用し, 啓発活動を行う。										4 年	Ξ.				
		鋰				課					度当初	<u> </u>				
	_ I_ I _	課 _				題	-				₩ 税 ₩ 積 ₩ 算	į				
H29 環境 関連		事業	業の l _{法式}	│ 改善目標 <i>0</i>	0		<u> </u> 事業の	_	し改善目標の		根拠	Į				
性 ISO	_	進捗	状況	進捗状況	_		<u>養捗状況</u> ★ 有効性		進捗状況							
14001 H30	4001			【終了】中:適切な成果が得られている 【終了】中:適切な費用対効果が得られてい		評し物家			-			31年度 _	理由 -	-		
関連			^{∞/+14} る 総合評価 —:事業の	 終了		価	総合評価				<u>の</u>	方向性 一	- -			

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
á	総事業費	14,468千円	15,151千円	23,212千円	0千円
経費	総人件費	17,712千円	10,072千円	17,277千円	
全 体	総事業コスト	32,180千円	25,223千円	40,489千円	

事務事業名 03 一般廃棄物処理実施計画策定事業 指標名 - 指標種別 -			
H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 H31年度 H32年度 指標の概要 目標値 目標値 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 H31年度 H32年度 指標の概要 H30年度 H32年度 H32			
- - - - - - - -			
A			
市長公約 - 事業実施 H28年度決算 コスト	用29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
事事事。 第一事事。 第一事事。 第一事事。 第一事事。 第一章 第一章 第一章 第一章 第一章 第一章 第一章 第一章 第一章 第一章	9 201千円	0千円	0千円
個別計画 つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画 業 一般廃棄物処理実施計画を策定する。	9 0千円	0千円	0千円
根拠法令等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律	9 0千円	0千円	0千円
内 地方債 0千円	9 0千円	0千円	0千円
事業分類 C 義務的事業 よの他特財 執行体制 職員のみ	9 0千円	0千円	0千円
Table	9 201千円	0千円	0千円
事 第 6月に一般廃棄物処理実施計画を策定し、公告した。 活 5 4 5,156千円の 該年度の一般廃棄物の処理実施計画を定めるた 5 5 5 5 5 5 5 5 5	月 1,448千円	0千円	
の 該年度の一般廃棄物の処理実施計画を定めるた 目 が。	0.20人	、 0.00人	
D	引 10.00時間	0.00時間	
	無無無	無	
成 廃棄物処理法に基づき実施計画を策定し、市民へ周知 半 期 - 事業コスト (A+B) 5,168千円 は まままま ままま ままま ままま ままま はるごみの排出量の見込み及び伽 果 することができた。	9 1,649千円	0千円	
業 ヨ欧千皮におけることの併山里の光色の皮の皮			
[™] 要 ^{する。}			
課 _			
環境 関連 性 事業の 達成 改善目標の 事業の 事業の である			
ISO			
H30	_		
総合評価 ―:事業の終了 総合評価 -			

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
る	総事業費	14,468千円	15,151千円	23,212千円	0千円
経費。	総人件費	17,712千円	10,072千円	17,277千円	
全 体	総事業コスト	32,180千円	25,223千円	40,489千円	

											' †`		02,100 1]			
事務事業名	04 事業系ごみの減量事業	指標						指標種別	活動結果指				クリーンセンバ	ターへ搬 ス さ	 1る事業系ご <i>&</i>	4の検査回
		│ │ 目標	H26年度 _値	H27年度	H28年度	H294	年度	H30年度	H31年度	H32年度	_ :	指標の概要	 数		いの手木がこり	パジル氏正四
戦略プラン		Д 178	_	-	-	_	-	_	_	-						
12000		実績		2回	3回	4[回	-								
	- - -			H29年度				H3	0年度		4_					
総合戦略		改 善 目 標				改				7	その他の指標	_				
市長公約	_											事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
		事 -	-般廢棄物減量化等	般廃棄物減量化等計画書を事業者に提出させる。							-	事業費(A)	197千円	622千円	0千円	0千円
個別計画	-	業が	業 │クリーンセンターにおいて,搬入指導を実施し収集; 計 │事業者や排出事業者への指導を行う。				平成30年度以降はごみ減量推進事業において実施する。					国庫支出金	-			0千円
担加法合体	つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例		⊧/c, 排出事業有へ。	排出事業者へごみ減量・資源化等の広報を図る。 画 ┃								県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
依拠本中寺	する条例										内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類執行体制	A 任意的事業 職員のみ			上半							ш	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
	[71]		る量排出事業者から	量排出事業者から減量化計画を提出してもらった。								一般財源	197千円	622千円	0千円	0千円
事業	· / . > 146 (1) 2- 1 7 = - 2 - 2- 170 6 (1-1-7 - 1-1-1	活動実績た。	リーンセンターでの事業系ごみ搬入検査を4回実施し こ。			動	│ 活					I 人件費(B)	5,196千円	3,618千円	0千円	
┃の 事業所 ┃目 ┃的	fから排出されるごみを抑制するため。					積					従事 正 割合	0.70人	0.50人	0.00人		
HJ												時間外 勤務	25.00時間	25.00時間	0.00時間	
						上						臨時職員等	無	無	無	
事日量平	- - 均100kg以上の事業系ごみ排出事業者に		事業者のごみ減量や ができた。	適正処理の意識	戦を向上させること	. 丰 期 成	川 -					事業コスト (A+B)	5,393千円	4,240千円	0千円	
の め, 一	均100kg以上の事業系ごみ排出事業者に 一般廃棄物減量化等計画書の提出を求 般廃棄物の発生抑制及び適正処理につい を行う。					果	果									
H29	分別に関する啓発を行う。 <u>- - - - - - - - - </u>	課 _	_			課題	-				月 兰 花 利 算 木	算 艮				
環境 関連 <u></u> 性		進	業の 歩状況 達成	改善目標の 進捗状況			事業の 捗状況	-	改善目標の 進捗状況	-	抄	処				
ISO 14001 H30 環境 関連 –	- -	=	有効性 【終了】中 効率性 る 【終了】中 る		得られている 効果が得られてい	評価	有効性 効率性				H の	31年度 _ 方向性	理由一			
性			総合評価 —:事業の)終了	・・・ る 合評価 —:事業の終了				総合評価 -							

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	16	ごみ減量に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
る 奴	総事業費	14,468千円	15,151千円	23,212千円	0千円
経費	総人件費	17,712千円	10,072千円	17,277千円	
全 体	総事業コスト	32,180千円	25,223千円	40,489千円	

車	05 焼却灰溶融固化事業	指標名	リサイクル率					指標種別	活動結果指	票						
于初于木石	00 水却八倍融色化事来		H26年度	H27年度	H28年度	H29 ⁴	年度	H30年度	 H31年度	H32年度	指標		市内のごみ(割合	一般廃棄物)	総量に対する	再資源化の
戦略プラン	- - -	目標値	16%	15. 6%	17. 1%	18.	4%	21. 8%	26%	_			B) L			
料品ノノン		実績	15. 9%	18. 5%	17. 6%			-								
				H29年度				H30年度								
総合戦略	 	改 善 目 標				改善目標	改 善 目 程					他の指標	溶融固化量			
市長公約	_										事	業実施 □スト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画	 事 業 クリ [.]	ーンセンターから	排出され埋め立 [、]	て処分される焼刦	事	平成30年	手度以降はごみ 》	咸量推進事業に	おいて実施す	事業	美費(A)	10,724千円	11,847千円	0千円	0千円
		計灰を	を溶融固化し、再資	資源化する。		計画	る。				国	庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	_										県	支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	A 任意的事業 全て委託					上					そ(の他特財	2,724千円	2,892千円	0千円	0千円
		 活 動 クリ	ー ンセンターから	灰を約250t溶融	上半期活動					-	-般財源	8,000千円	8,955千円	0千円	0千円	
事業最終処の	分量削減とリサイクル率の向上を図るた	実 固化	固化し、再資源化した。			╽おりません	冶 - 動 実				人件	‡費(B)	660千円	640千円	0千円	
目的						積	横			正贈	従事 割合	0.09人	0.09人	0.00人		
HJ						 					内員訳	時間外 勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
						上					臨	時職員等	無	無	無	
事		成 焼劫 果 リサ	印灰を溶融固化す ・イクル率の向上に	ることにより, 最 こ寄与することが	終処分量の削減。 できた。	- 半	半					業コスト A+B)	11,384千円	12,487千円	0千円	
業 クリーン	ノセンターから排出され埋め立て処分され 灰の一部を溶融固化し,再資源化する。		プイグル中の内土に関子が過ごしが ここだ。			果	成 果									
	<u>- - </u>	課				課具題	課 _ 題					-				
H29 環境 関連 — 性	'	事業(の 達成	改善目標 <i>の</i> 進捗状況)	事	事業の 捗状況	-	改善目標の 進捗状況	-	算根拠					
H30	- -	評一			得られている 効果が得られてい	 	有効性				H31年	手度 _	理由一	-		
環境 関連 <u></u> 性		IIII	学性 る 合評価 —:事業の	終了		-∥ ' ⊦	総合評価				の方向	可作				

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
る奴	総事業費	8,383千円	8,349千円	9,181千円	0千円
経費	総人件費	9,787千円	13,672千円	9,586千円	
全体	総事業コスト	18,170千円	22,021千円	18,767千円	

		指標名	団体登録数													
事務事業名	01 資源物集団回収支援奨励金交付事業	101771	H26年度	H27年度	H28年度	H29年/		H30年度	H31年度	·····································	指	は標の概要	自治会, 子供	t会, PTA等で	。 構成される団	体の毎年度
		目標値	-	-	-	_		-	-	-	"	111111111111111111111111111111111111111	の登録数			
戦略プラン		実績	136団体	134団体	139団体	136団(体	-								
				H29年度	<u> </u>		L	H30) 年度		1					
総合戦略		改 善 目 標				 改 善 目 標	-				その	の他の指標	-			
市長公約	_										Ę	事業実施	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
		事				事					事	コスト 写業費(A)	3,666千円			0千円
個別計画	-		双団体の登録を受 录団体から実績報		金を交付する。	業 平計 る。		以降はリサイ	(クル推進事業)	において実施す		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	つくば市資源物集団回収奨励金交付要綱											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
THE CASTA	2、116中夏116时来四回认关116年之间文件										内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	A 任意的事業 職員のみ					上					-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		 活 動 ・集	団回収登録数:13	86団体		当期					一般財源	3,666千円	3,646千円	0千円	0千円	
事 業 資源物	の有効活用の推進と市民のリサイクル意	実しの	収量:1,270t	:1,270t		活 動 実 績					人	、件費(B)	67千円	2,552千円	0千円	
の一般の高	揚を図るため。										正時	従事 E 割合	0.00人	0.35人	0.00人	
H 3											内訳	時間外 勤務	25.00時間	25.00時間	0.00時間	
						上					E	臨時職員等	無	無	-	
事		成 果 リサ	イクルへの意識の	の高揚が図れた。	0	出 当 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日						事業コスト (A+B)	3,733千円	6,198千円	0千円	
業 資源物 の 団回収	の積極的な集団回収を奨励し、資源物集 を行った区会や子ども会等の団体に対し、 に応じ奨励金を交付する。					成 果 					H 31 左					
	- - -	課題				課 _					年度当初積算担	-				
H29 環境 関連 — 性		事業	大況 達成	改善目標 <i>の</i> 進捗状況		進捗		-	改善目標の 進捗状況	-	根拠					
ISO 14001 H30 環境	- -	評一品	対性 【終了】中: 率性 【終了】中:		得られている 効果が得られてい	= = = =	有効性 - 効率性 -				H3	1年度 _ 方向性	理由一	_		
関連 一		IIII	テロー: 	終了			合評価 -				のカ	5何性				

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
る奴	総事業費	8,383千円	8,349千円	9,181千円	0千円
経費	総人件費	9,787千円	13,672千円	9,586千円	
全体	総事業コスト	18,170千円	22,021千円	18,767千円	

事務事業名 02 生ごみ処理容器等補助交付事業	指標名	補助基数					指標種別	活動結果指	票					
7.07 × 1 02 × 200 × 21 m 3 m 3/2 1 7 ×		H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	補助基数			
- - - -	目標値	-	-	-		-	-	-	-					
	実績	114基	130基	96基	9	5基	1							
- - -			H29年度			ı	H3	0年度						
総合戦略	改 善 目 標		改善目標	改 善 目 標				その他の指	票 -					
市長公約 -										事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画 -	事 業 _{陸 P}	+// IAN A 6-	±.,, 1, 2		事業	平成304	年度以降はリサ	イクル推進事業に	こおいて実施す	事業費(A)	732千円	729千円	0千円	0千円
	^{余 随田} 計 画	寺受付し補助金を3	交付する。		業計画	る。		1770证是于承日		国庫支出	金 0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等は一世の大学は大学を表現しています。										県支出会	0千円	0千円	0千円	0千円
刊安柳										IN 地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 A 任意的事業 執行体制 職員のみ					上					その他特	0千円	0千円	0千円	0千円
*	▎ [⋙] ▎▗⊸`	補助基数 ・コンポスト・EM容器: 60基			上半期活	L				一般財源	732千円	729千円	0千円	0千円
┃ 事 ┃	実 ・ 電気式生ごみ処理機:35基			動	動					27千円	2,514千円	0千円		
の 目 生ごみ減量化を図るため。						 			従事 正 割合	0.00人	0.35人	0.00人		
									内質 時間外駅 勤務	10.00時間	10.00時間	0.00時間		
					上					臨時職員		無	_	
生ごみ処理容器を購入した市民に対し交付要綱 事 に基づき補助金を交付する。	成 果 生	ごみの減量が図れ	<i>t</i> =。		上半期成	÷ 月 c				事業コスト (A+B)	759千円	3,243千円	0千円	
へ ・コンポスト, EM容器 【補助率1/2, 1世帯2基ま の で, 上限15,000円】					果					H 31 年				
ずで、上限15,000円】 H29	課 _				課題	-				度当初積算根				
環境 関連 性 ISO	事業	发现 建成	改善目標の 進捗状況		ĭ	┃ 事業の <u> </u> 歩状況 _{右効性}	-	改善目標の 進捗状況	-	拠				
14001	- 有効性 【終了】中:適切な成果が得られて 評 効率性 【終了】中:適切な費用対効果が行る					有効性 効率性				H31年度 の方向性	- 理由 -			
性	総介	合評価 —:事業の	終了			総合評	価 –							

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
á	総事業費	8,383千円	8,349千円	9,181千円	0千円
経費	総人件費	9,787千円	13,672千円	9,586千円	
全 体	総事業コスト	18,170千円	22,021千円	18,767千円	

		指標名	牛乳パック回収					指標種別	活動結果指	·····································						
事 務事業名	03 環境教育事業	7.1	H26年度	 H27年度	H28年度	H29	9年度	H30年度	H31年度	H32年度	- -	指標の概要	 年間に回収さ	れた牛乳パッ	ククの回収量	
₩h m4z º		目標値	-	-	-		-	-	-	-						
戦略プラン		実績	5,194kg	4,944kg	4,210kg	3,2	30kg	-								
				H29年度			1	H30	0年度]					
総合戦略		改 善 目 !!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!				改善目標	-				7	の他の指標	_			
	- - -	標				標	_					古光中长				
市長公約	_											事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	_	巣 業 ・リ+	乳パック回収回収サイクル工場見学	会:2日間(4年	生)	業	・リサイ	ペック回収:年2回 クルエ場見学会に	については、見	学受入先で今夏		事業費(A)	788千円			0千円
		計 ・リ * 画	サイクル標語:(7:	牛 生)		計画	施設改作	修工事が行われ [。] る。	るため今年度は	中止。次年度に		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	_											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
TRIMEIA II 47							-				内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	A 任意的事業 職員のみ					上						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
+7/11/44/11/1	· 收	│ │ 活 │ _{₹↓} ・牛┆	‡乳パック回収量:小中51校で3, 230kg Jサイクル工場見学会参加児童数:4年生80名			上半期						一般財源	788千円	847千円	951千円	0千円
事 事 業 リサイ	ウルへの関心を高め、将来、循環型社会の	聖 ・リ+				活動	-					 人件費(B)	2,225千円	2,881千円	2,159千円	
の 構築に	資するため自ら積極的に行動する意識を るため。					実績						従事 正 割合	0.30人	0.40人	0.30人	
10											内訳	職 時間外 員 勤務	10.00時間	15.00時間	10.00時間	
		白石		牛剄 パックが	その後リサイクル	上						臨時職員等	有	有	-	
事		成 され 果 され	」たるかける哥コバ しる過程をリサイク したティッシュペール	ルエ場で見学さ パーを小中学生	さいほうティンル さ、最終的に再生 に還元することで、	期期	-				-	事業コスト (A+B)	3,013千円	3,728千円	3,110千円	
業 ・リサイ	′クル推進標語コンクールの実施 ′クル工場見学会の実施	IJ Ⴘ	イクルへの関心を	を高めることがで	きた。	成果					Н	ł				
	パック回収事業										4					
		===									度当初積					
		課				課題	-				初 積					
H29	- -										算板	₹				
環境 関連 ₋ 性	事業の 進捗状況		· _	ď	事業の 進捗状況	-	改善目標の 進捗状況	-	拠	<u>T</u>						
ISO 14001	- -	有効性 中:適切な成果が得られている		•		有効性	<u> </u>		.							
H30 環境	·	評効	率性 中:適切な	費用対効果が得	导られている	評価	効率性	<u> </u>			H3	31年度 _ 方向性 _	理由			
関連 - 性		総合評価 B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施										×31.11±				

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
, る 奴	総事業費	8,383千円	8,349千円	9,181千円	0千円
る経費全体	総人件費	9,787千円	13,672千円	9,586千円	
全体	総事業コスト	18,170千円	22,021千円	18,767千円	

		リサイクル推進啓発広報(3Rニュース	指標名	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □					指標種別	活動結果指標							
事務事業	名 04	等)事業	71 / 1	H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	M32年度	】 】 指	 標の概要	ごみの情報記	ま「つくば市3F	Rニュース」を発	
		- -	目標値		2回	2回		· □	2回	2回	2回	1					
戦略プラ			実績	2回	2回	20	2	[D	-								
	_				H29年度				H3	0年度		1					
総合戦略		 	改 善 目 標				改 善 目 標						の他の指標	-			
市長公約	约 -											昌	事業実施 コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	画 -		事業:4	Rニュースを年2回日 宏見新選別の	回発行する。 □業務委託却約5	・統結 課別 た	事業	平成30年		こおいて実施す	事	葉費(A)	675千円	606千円	0千円		
				Rニュースを年2回発行する。 月 家具類選別の業務委託契約を締結し、選別した)を11月につくばサイエンスコラボで無償提供する。				▼成30年度以降はリサイクル推進事業において実施す - る。 Ī					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令	·等 -												県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
市光八米	岳 A J	壬意的事業										訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制							上半					7	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
			活 年 第 80	年2回3Rニュースを発行し、つくばサイエンスコラボで 80個のリュース家具を市民に無償提供や小型家電回り				_					一般財源	675千円	606千円	0千円	0千円
事 業 広幸 の みの	及活動や の減量や	・イベントで,循環型社会形成及びご ・3Rに対しての意識の高揚を図るた	実 及	び生ごみ処理雑PR等を実施した。			ス					人	、件費(B)	40千円	2,881千円	0千円	
目的的	/// <u>////</u> \	こいにから このが影響のと同じると 回り										正暗		0.00人	0.40人	0.00人	
													時間外勤務	15.00時間	15.00時間	0.00時間	
							上						臨時職員等	無	無	-	
事ごみ	の情報	B誌「つくば市3Rニュース」を発行し, つ	成 果 リ -	ュース意識を高める	ることができた。		上半期成	# 期 - 成					事業コスト (A+B)	715千円	3,487千円	0千円	
業の概要	市ホー」 かの減量 は大ごみ い物類を	は読「つくば市3Rニュース」を発行し、つムページへの記載により、市民に対しせる3Rの推進を図る。また、家庭からいの内、まだ使用することが可能な家具で回収し、「つくばサイエンスコラボ」に					果					H 31 年					
# A	おいて市氏に対し無償提供をする。 - - - -		課				課題	-				度当初積算根	-				
環境 関連 性 ISO	_		事業	状況 達成	改善目標の 進捗状況 :適切な成果が得	_	進	」 事業の <u>養捗状況</u> ■ 有効性	-	改善目標の 進捗状況	-	拠					
環境	01	—	有効性 【終了】中:適切な成果が得られている 評		れてい					H31年度 の方向性		理由一					
		総	総合評価 —:事業の終了				総合評値	西 –									

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
る奴奴	総事業費	8,383千円	8,349千円	9,181千円	0千円
る経費全体	総人件費	9,787千円	13,672千円	9,586千円	
全体	総事業コスト	18,170千円	22,021千円	18,767千円	

		•														
事務事業名	05 エコショップ制度推進事業	指標名	新規認定店舗数	ઇ				指標種別	活動結果指	漂						
			H26年度	H27年度	H28年度	H29:	年度	H30年度	H31年度	H32年度	指	信標の概要	認定店舗数			
戦略プラン		目標値	-	_	-	_	-	-	_	-						
TX #17 72	- - -	実績	1店舗	0店舗	0店舗	O店	吉舗	-								
				H29年度				H30	0年度]					
総合戦略		改 善 目 標				改善目標					そ(の他の指標	-			
		175				175					1	事業実施				
市長公約	-										-	コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	_	 事 業 エコ	ショップの新規認	定及び更新事務	を行う。	事業		王度以降はリサ 々	イクル推進事業	において実施す		事業費(A)	0千円			0千円
		計 ^{土 -} 画				計画	る。					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	つくば市エコ・ショップ制度実施要綱											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 執行体制	A 任意的事業 職員のみ					上						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		活動	舗更新13店舗			上半期						一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円
事 選責に	- 配慮した活動を積極的に行っている小売	実				活動宝	方 - 動 宝				J	、件費(B)	0千円	711千円	0千円	
の ^{環境に} 店を支 的	援PRするため。					実 積					Ī	従事 E 割合	0.00人	0.10人	0.00人	
נח												時間外 勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
						上						臨時職員等	無	無	-	
			前の環境に配慮し	た活動意欲を高	めることができた。	上半期	_					事業コスト (A+B)	0千円	711千円	0千円	
事業の概	ーク商品, グリーンマーク商品の販売, レジ 成のためのマイバック持参, リサイクルのた チパック店頭回収など11項目(1項目でも可) ている小売店をエコショップに認定する。	*				成果					H 31					
概 を行つ	Cいる小元店をエコンヨッノに認定する。 - -	課				課題	_				年度当初積算根	-				
環境 関連 - 性 ISO	-	事業(況	改善目標の		進	 事業の 歩状況	-	改善目標の 進捗状況	-	拠					
14001 H30	- -		効性 【終了】中:		得られている か果が得られてい	評	有効性					1年度	珊卉			
環境 関連 - 性			率性 る 合評価 —:事業の			計価 効率性 - 総合評価 -					のフ	1年度 _ 方向性	理由一	-		
		花石	□計Ⅲ一∶事未の	/水ミ J			祁口計1	ш -								

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
á	総事業費	8,383千円	8,349千円	9,181千円	0千円
経費	総人件費	9,787千円	13,672千円	9,586千円	
全 体	総事業コスト	18,170千円	22,021千円	18,767千円	

指標	H26年度 100% 84%	H27年度 100% 84% H29年度	H28年度 100% 84%	10	9年度	指標種別 H30年度 100%	活動結果指標 H31年度 100%	H32年度 100%	指標の	概要	レジ袋辞退率			
実績 改善 _	100%	100% 84%	100%	10	00%				│ 指標の	概要	レジ袋辞退率			
改 善 善 目	84%	84%				10070	10070	. 0070						
改 善 善 目	-	H29年度			3%	-								
善 _						H3	<u></u>]					
				改善目標	_				その他の	D指標	-			
									事業乳コス		H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
事				事業	₩ ct:20.4	ᄄᅉᇇᄧᄼᅼ	ノカルサル本書	- おいて字抜士	事業費	(A)	0千円	0千円	0千円	0千円
計画	施店舗から毎月辞者	退率の報告を受	を受ける。							支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
									県支	出金	0千円	0千円	0千円	0千円
									内 地方	方債	0千円	0千円	0千円	0千円
				上业					その作	也特財	0千円	0千円	0千円	0千円
活動 25.5	上舗で宝施し 宝線	馬を古HDで小問Ⅰ	を市HPで公開した。						一般	財源	0千円	0千円	0千円	0千円
実 ²⁵⁷	の治師で天地の、天順を明明で召開した。			動実					人件費	(B)	0千円	711千円	0千円	
										割合	0.00人	0.10人	0.00人	
									内貨時	間外 動務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
				上					臨時期	哉員等	無	無	-	
成果処分	√袋の配布を減らす ♪される量を減らす ル減レ 地球温暖ル	「ことは、レシ袋だ ことになり、結果 ・吐ょに寒ちした	かごみとなり焼却 早としてCO2排出量 -	単期	-						0千円	711千円	0千円	
2.11	1// 以 し、心 <i>坏/</i> 血吸 II	ᆙᆙᅹᆙᇹᇴ	-0	果					H 31 年					
課				課題	-				度 当初積 算					
進捗4	状況 達成 効性 【終了】中: 率性 【終了】中:	進捗状況 適切な成果が得 適切な費用対効	 		<u>掛状況</u> 有効性	-	改善目標の 進捗状況	-	拠 H31年度		理由一			
	計画 活動実績 成果 課題 事機 25 シグ貨 一 業状 有 対	Tim 25店舗で実施し、 25店舗で実施し、 25店舗で実施し、 25店舗で実施のの記念を記述ののののののののののののののののののののののののののののののののの	活動実績 25店舗で実施し、実績を市HPで公開し 25店舗で実施し、実績を市HPで公開し レジ袋の配布を減らすことになり、結果を削減し、地球温暖化防止に寄与した 達勝状況 有効性 【終了】中:適切な成果が得 対変性 【終了】中:適切な費用対象	下	計画 注	計画	計画	計画	画	東施店舗から毎月辞退率の報告を受ける。	実施店舗から毎月辞退率の報告を受ける。	東施店舗から毎月辞退率の報告を受ける。	実施店舗から毎月辞退率の報告を受ける。	* 実施店舗から毎月辞退率の報告を受ける。

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
う る 奴	総事業費	8,383千円	8,349千円	9,181千円	0千円
る経費全体	総人件費	9,787千円	13,672千円	9,586千円	
全体	総事業コスト	18,170千円	22,021千円	18,767千円	

事務事業名	BDF精製事業 07	指標名	廃食用油回収量	<u>a</u>				指標種別	活動結果指	票						
	(バイオディーゼル燃料)	- 1- 1-	H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の	概要	廃食用油回収	又量		
戦略プラン	_ _ _	目標値	10,000L	10,000L	10,000L	10,0	000∟	10,000L	10,000L	10,000L						
+X#U7	- - -	実績	9,813L	10, 070L	10,406L	11,7	′61L	-								
	- - -			H29年度			Γ	H30)年度							
総合戦略		改 善 目 標				改善目標					その他の)指標 -	-			
		175				1/5					事業実	上海				
市長公約	-										コス		H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	-		点回収を行い, BD	F燃料を精製し,	軽油の代替燃料	事業		手度以降はリサ ィ	(クル推進事業)	こおいて実施す	事業費		2,522千円	2,521千円	0千円	0千円
		計 とし 画	て活用する。			計画	る。				国庫支	大出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	_										県支	出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											内 訳 ^{地方}	債	0千円	0千円	0千円	0千円
	A 任意的事業 一部委託					上					その他	特財	0千円	20千円	0千円	0千円
12413 1141113	HLYHO	│ │ 活 │ 動 ・ 回	ll파트 11 7010			上半期					一般	財源	2,522千円	2,501千円	0千円	0千円
事業の最近が		実│・精	収量:11,7610 製量:2,7000			活動	_				 人件費	(B)	0千円	1,422千円	0千円	
一の 豕延ノ	ら出る廃食用油を再利用することで、資源 活用を推進するため。	模 				実績					能事 制合	0.00人	0.20人	0.00人		
ከ ህ											内間時	間外 カ務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
											臨時職		無	無	_	
		┃ ┃ ┃ 成 ┃植物	物性廃食用油のリ [.]	サイクルを促進し	した。またBDF化す	上 - 半 期					事業コ		2,522千円	3,943千円	0千円	
┃ 事	:, スーパー, ガソリンスタンドに設置した廃 回収ボックスに, 市民が持ち込んだ廃食	成 植物 果 るこ 	とで地球温暖化防	ち止に寄与した。		■成果					(A+I	3)	2,022 1	0,010111	9113	
┃ ~ 用油を ┃ 用し, 〕	、スーパー、ガソリンスタンドに設置した廃回収ボックスに、市民が持ち込んだ廃食回収する。回収した油はBDF精製機を使アルカリ触媒法によりバイオディーゼル燃製する。精製した燃料は市の一部の公用					朱 					H 31					
横 開し、 加 料に精 要 車で、 !	製する。精製した燃料は市の一部の公用 経油の代替燃料として使用する。										年					
		鲤				担					度 当 初 積					
		課				課題	-				積					
H29 環境	- - -										算 根					
関連 性		事業 進捗∜	の _{達成}	改善目標 <i>0</i> . 進捗状況		進	事業の 捗状況	-	改善目標の 進捗状況	-	拠					
ISO 14001	- -	有	効性 【終了】中:				有効性	<u> </u>								
H30 環境 関連 _		り果が得られてい	でい 評 効率性 - Hの					H31年度 の方向性	_	理由一						
		一個 総合	合評価 —:事業の	終了		_	総合評値	西 -								

部等名	課等名	係等名
生活環境部	廃棄物対策課	ごみ減量推進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	17	リサイクルに要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
う る 奴	総事業費	8,383千円	8,349千円		0千円
る経費全体	総人件費	9,787千円	13,672千円	9,586千円	
全体	総事業コスト	18,170千円	22,021千円	18,767千円	

車	堂堂夕	11 B	ナイクル推進事業	指標	名 団体登	録数補助	基数廃食用油[回収量			指標種別	活動結果指	標			団体の登録	*h		
7-121 7-	* * * 1	,	7 1777年20年末			6年度	H27年度	H28年度	H29	9年度	H30年度	 H31年度	H32年度	排	指標の概要	補助基数			
戦略フ	-γ=\.	- -		目標	植	-	_	-		-	-	_	-			廃食用油回 	収量		
料品と		- -		実終	績	_	-	-											
						ŀ	H29年度				H3	0年度		1					
総合質	戦略	 	 	改善目標	_				改善目標	-				そ	の他の指標	-			
市長名	公約	-								15 mm d 1	±				事業実施 コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別割	計画・	-		事 業 _					事業	体から登	፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟	励金交付事業に 実績報告を受け	こついては、各団 けた団体に対して	- I	事業費(A)	0千円	0千円	8,230千円	0千円
				計画	_				計画	生ごみぬ購入者の	奨励金を交付する。 生ごみ処理容器等補助金については、随時受付し容器 購入者へ補助金を交付する。			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
根拠法	·令等·	-									また、廃食用油の拠点回収を行い、BDF燃料を精製し、 軽油の代替燃料として活用する。				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
														訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分執行		A 任意 一部委	意的事業 託]	平成29年度	実施の、	資源物集団回収	支援奨励金交付	上						その他特財	0千円	0千円	20千円	0千円
*				■活□	事業、生ご <i>み</i> 進啓発広報	→処理容 (3Rニュ -	器等補助交付事 -ス等)事業、エ:	業、リサイクル推 コショップ制度推送	 	L					一般財源	0千円	0千円	8,210千円	0千円
事 業 資 の 0	資源の の言場	有効活 を図り	5用の推進と市民のリサイクル意欲 、家庭から排出される生ごみの自己	績 ((バイオディー	事業、レジ袋削減事業、BDF精製事業 バイオディーゼル燃料)は、リサイクル推進事業に統合								,	人件費(B)	7,428千円	0千円	7,427千円	
目的	処理を	進進し	、またがらいることがの目し、生ごみ減量化を図るため。		した。										従事 正 割合	1.00人	0.00人	1.00人	
	冬 (石)////	≢ I⇒I Is												内訳	時間外 勤務	0.00時間	0.00時間	40.00時間	
位	本に対	、回り	団収を行った区会や子ども会等の団 収量に応じ奨励金を交付する。 容器を購入した市民に対し交付要綱						上						臨時職員等	-		無	
事 •	こ基づ: コンポ	き補助 スト、E	金を交付する。 EM容器 【補助率1/2,1世帯2基ま	成果	_				上半期成	-				-	事業コスト (A+B)	7,428千円	0千円	15,657千円	
の で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	で、上M 電気 z で、上M	生ごる	み処理機【補助率1/2,1世帯1基ま						果					H 31 年	1				
· · 1	廃食月	油回」 を回収	ごみの減量や3Rの推進を図る。 収ボックスに、市民が持ち込んだ廃 なする。回収した油はバイオディーゼ なする。	課題	_				課題	_				- 度当初積算	E - 				
五月	H29 環境 関連 — 性	<u> </u>			事業の 捗状況	_	改善目標 <i>0</i> 進捗状況			事業の 進捗状況	-	改善目標の 進捗状況	_	根拠	₹				
14001	H30 環境	- -		 評	有効性 - 効率性 -				評	有効性 効率性				H3	31年度 _				
l l	^{唳現} 関連 — 性			価	総合評価 -				一個	総合評				<u>の</u>	方向性 一	14日			

部等名	課等名	係等名				
生活環境部	廃棄物対策課	計画管理係				

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	02	19	リサイクルセンター建設に要する経費

要す	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
う る 奴	総事業費	4,914千円	921,674千円	3,981,816千円	0千円
経費	総人件費	7,406千円	7,234千円	7,240千円	
全体	総事業コスト	12,320千円	928,908千円	3,989,056千円	

事務事業名 01 リサイクルセン		センター整備事業											 市内のごみ(一般廃棄物)総量に対する再資源化の							
				口捶		H26年度 H27年度 H28年度			H29	9年度	H30年度	H31年度	H32年度		指標の概要	割合	、 以光未10/	心里にかりるの	丹兵/小1607	
戦略ブ		Ш 9	2 資源(の保全・活用	目標	10000000000000000000000000000000000000	16%	15. 6%	17. 1%	18	. 4%	21. 8%	26%	-						
(No. Place)		- -			実績	基	15. 9%	18. 5%	17. 6%			-								
		- -						H29年度			T	H3	10年度]					
総合単	戦略				改善善				改善目標				40	の他の指標	-					
	-	_			目標					-	_									
市長公	公約	-												1	事業実施コスト	 H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	
						・リサイクルセンター詳細設計を完了し、建設工事に着			事	リサイクルセンター建設工事をへ平成31年3月までに完成させ、同年4月から供用開始する。				<u>コスト</u> 事業費(A)	4,914千円	921,674千円	3,981,816千円	0千円		
個別記	計画	盾環型	型社会形成	形成推進地域計画		Fする。 旧焼却炉解体工事を実施する。		計	旧焼却炉解体跡地を利用し、資源化施設を平成31年度 内に建設する。				国庫支出金	2,088千円	681,930千円	900,158千円	0千円			
15 (bn > 1			画 -	旧焼却炉解体工事設計・施工監理業務を委託する。				平成31年4月より回収を始める容器包装プラスチックの 分別広報を実施する。				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
根拠法	令等)	発業物	7の処埋及	び清掃に関する法律							-				内訳	地方債	0千円	86,900千円	233,600千円	0千円
	事業分類 G 建設等事業 執行体制 一部委託		活 安全 動 手す					上						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円		
				マ全祈願祭を行い,リサイクルセンターの建設工事に着 Eすることができた。		#/]			一般財源				2,826千円	152,844千円	2,848,058千円	0千円				
事業が	電環型	型社会の構築に資するため, リサイクルを推 ごみ減量化を図っていく効果的な施設を整		実 旧/	日焼却炉解体工事に着手することができた。		活動実	-					人件費(B)	7,406千円	7,234千円	7,240千円				
00 12 目 備 的	帯するが	で感』	里化で図り	のに代効果的な肥設を登				積					Ī	従事 正 割合	1.00人	1.00人	1.00人			
HJ											-					時間外 勤務	30.00時間	50.00時間	50.00時間	
									上						臨時職員等	無	無	無		
事				■ 成 施言	施設の建設に向け、円滑に業務を遂行できた。			上半期は	-	-			Н	事業コスト (A+B)	12,320千円	928,908千円	3,989,056千円			
業	サイク	クルセンター建設に向け必要とされる業務		成果																
の概要	(円)作(骨に遂行していく。							-				31	<u> </u>						
									■					度当初	[- -					
		_ I I _		課 _	_			課題	_			₩ 積 算								
l H	H29			 	+	*~					事業 へ		1. *		∥根	Į				
	環境 関連 — 性	- - - -			事 進担	業の 歩状況_	達成	改善目標 <i>0</i> 進捗状況) –	ž	事業の <u>進捗状況</u> T	-	改善目標の _ 進捗状況 _		拠	•				
ISO					<u> </u>	有効性	中:適切な	:成果が得られて	いる				有効性 -							
超	H30 環境 関連 _				評 価 	効率性	率性 中:適切な費用対効果が得られている 合評価 B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			評	効率性	効率性 - 総合評価 -			H3 の	31年度 _ 方向性 _	理由 -	-		
	性				ŕ	総合評値				į	総合評									